長久手市行政評価票

事業番号	72	事業の名称	施設の利用予約及びその管理業務	担当部署	部: 福祉部	課: 長寿課

基本方針	(3)人がいきいきとつながるまち	分野別項目	(8)高齢者の安心な暮らしと生きがいを支える	施策の進め方	(3)生きがいづくり	フラッグ		フラッグ項目	

事業の概要	福祉の家で実施している、住民を対象としたサービス業務(貸室、福祉浴室・歩行浴室、窓口での受付案内等)	他市町の実施状況(近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	施設の運営管理業務は、全国の公共施設において一般的に行われている。

事業期間	事業開始年度	平成14年度	終了(予定)年度	-
事業の対象(だれ、何に対して)	市民			
事業の意図(対象をどのような状態にしたいか)	福祉の向上並びに健康の維持及び増進を図る。			

総事業費	総事業費(単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算
		0	0	0	0	0
うち	一般財源	0	0	0	0	0
	国費・県費	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	受益者負担額	3957	3609	3757	3443	3609

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

	事業を構成する事務事業	対象(だれ、何に対して)	手段(いつ、どのような手段を使って) 4月～ 7月～ 10月～ 1月～	意図(対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の実施結果	成果指標	H25実績 / H26実績 / H26目標値	単位	成果指標の目標値設定の根拠	H25予算 / H26予算 / H27予算	H25決算 / H26決算	H26決算の主な内訳(単位:千円)	評価 / 事業規模 / 事業費	評価の説明
①	貸室(工房1)	市民	貸室を利用してもらうことで	福祉の向上を図る	延利用人数1,829人	開館日に対する利用日数の割合	47.7 / 50.0 / 45.0	%	開館以来の利用率推移を参考として	0 / 0 / 0	0 / 0	—	A / 維持 / 維持	平成25年度より、社会福祉法人に施設の利用及び管理業務を委託しており、現行どおりに実施していく。利用率向上が見られるが、更なる向上のための取組を行う。
②	貸室(工房2)	市民	貸室を利用してもらうことで	福祉の向上を図る	延利用人数160人	開館日に対する利用日数の割合	5.6 / 10.8 / 10.0	%	開館以来の利用率推移を参考として	0 / 0 / 0	0 / 0	—	A / 維持 / 維持	平成25年度より、社会福祉法人に施設の利用及び管理業務を委託しており、現行どおりに実施していく。利用率向上が見られるが、更なる向上のための取組を行う。
③	貸室(ITルーム)	市民	貸室を利用してもらうことで	福祉の向上を図る	延利用人数651人	開館日に対する利用日数の割合	19.3 / 18.0 / 15.0	%	開館以来の利用率推移を参考として	0 / 0 / 0	0 / 0	—	A / 維持 / 維持	平成25年度より、社会福祉法人に施設の利用及び管理業務を委託しており、現行どおりに実施していく。利用率向上が見られるが、更なる向上のための取組を行う。
④	会議室	市民	貸室を利用してもらうことで	福祉の向上を図る	延利用人数2,956人	開館日に対する利用日数の割合	66.3 / 63.0 / 60.0	%	開館以来の利用率推移を参考として	0 / 0 / 0	0 / 0	—	A / 向上 / 維持	平成25年度より、社会福祉法人に施設の利用及び管理業務を委託しており、現行どおりに実施していく。利用率低下が見られるため、向上のための取組を行う。

事務事業の改善内容		事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	H27以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要

長久手市行政評価票

事業番号	72	事業の名称	施設の利用予約及びその管理業務	担当部署	部	課
					福祉部	長寿課

基本方針	(3)人がいきいきとつながるまち	分野別項目	(8)高齢者の安心な暮らしと生きがいを支える	施策の進め方	(3)生きがいづくり	フラッグ		フラッグ項目	

事業の概要	他市町の実施状況（近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載）
福祉の家で実施している、住民を対象としたサービス業務（貸室、福祉浴室・歩行浴室、窓口での受付案内等）	施設の運営管理業務は、全国の公共施設において一般的に行われている。

事業期間	事業開始年度	平成14年度	終了（予定）年度	－
事業の対象（だれ、何に対して）	市民			
事業の意図（対象をどのような状態にしたいか）	福祉の向上並びに健康の維持及び増進を図る。			

総事業費

総事業費（単位：千円）	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算
総事業費	0	0	0	0	0
うち 一般財源	0	0	0	0	0
うち 国費・県費	0	0	0	0	0
うち 地方債	0	0	0	0	0
うち その他	0	0	0	0	0
受益者負担額	3957	3609	3757	3443	3609

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する事務事業	目的：対象（だれ、何に対して）	目的：手段（いつ、どのような手段を使って）4月～ 7月～ 10月～ 1月～	目的：意図（対象をどのような状態にしたいか）	事務事業の実施結果	成果：成果指標	成果：H25実績 / H26実績 / H26目標値	成果：単位	成果：成果指標の目標値設定の根拠	事業費（単位：千円）：H25予算 / H26予算 / H27予算	事業費（単位：千円）：H25決算 / H26決算	事業費（単位：千円）：H26決算の主な内訳（単位：千円）	評価：評価 / 事業規模 / 事業費	評価：評価の説明
⑤ 集会室	市民	貸室を利用してもらうことで	福祉の向上を図る	延利用人数15,189人	開館日に対する利用日数の割合	91.5 / 91.5 / 90.0	%	開館以来の利用率推移を参考として	0 / 0 / 0	0 / 0	－	A / 維持 / 維持	平成25年度より、社会福祉法人に施設の利用及び管理業務を委託しており、現行どおりに実施していく。利用率の更なる向上のための取組を行う。
⑥ 機能回復訓練室	市民	貸室を利用してもらうことで	福祉の向上を図る	延利用人数7,752人	開館日に対する利用日数の割合	85.3 / 86.6 / 80.0	%	開館以来の利用率推移を参考として	0 / 0 / 0	0 /	－	A / 維持 / 維持	平成25年度より、社会福祉法人に施設の利用及び管理業務を委託しており、現行どおりに実施していく。利用率向上が見られるが、更なる向上のための取組を行う。
⑦ 歩行浴室	市民	貸室を利用してもらうことで	福祉の向上並びに健康の維持及び増進を図る	延利用人数9,092人	年間の延利用者数	9,389 / 9,092 / 10,890	人	開館以来の利用率推移を参考として	0 / 0 / 0	0 /	－	B / 向上 / 維持	利用受付及び利用料金徴収については、業務委託しており、現行どおりに実施していく。利用者数が低下しているため、増加に向け周知を進める。
⑧ 福祉浴室	市民	歩行浴室を利用してもらうことで	福祉の向上並びに健康の維持及び増進を図る	延利用人数6,798人	年間の延利用者数	7,318 / 6,798 / 6,255	人	開館以来の利用率推移を参考として	0 / 0 / 0	0 /	－	A / 向上 / 維持	利用受付及び利用料金徴収については、業務委託しており、現行どおりに実施していく。利用者数が低下しているため、増加に向け周知を進める。

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容（H27以降に実施する内容）	H27以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	⑦ 歩行浴室	より多くの方に利用していただけるよう、周知方法等を検討する。			